

奉仕団のあゆみ

- 1959(昭34) 神奈川県点訳赤十字奉仕団結成
- '65(昭40) 神奈川県点字図書館開館
- '66(昭41) 神奈川県録音赤十字奉仕団結成
テープ雑誌「カエルの声」第1号発行
レクリエーション活動開始
- '70(昭45) 点訳奉仕団名称変更 横浜点訳赤十字奉仕団となる
- '74(昭49) 神奈川県ライトセンター開所
- '75(昭50) 英語点訳サークル発足
- '76(昭51) 視覚障害者レクリエーション研究会発足
- '79(昭54) 点訳サークルみなづき発足
- '80(昭55) 誘導ボランティアの組織化と活動開始(誘導運営委員会)
点訳・録音奉仕団、ライトセンターによるボランティア
組織委員会設置
- '81(昭56) 楽譜点訳サークル発足
- '82(昭57) 神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団(通称県視援奉)結成
(点訳・録音・レクリエーション・誘導の4部会と事務局・
広報・企画の3専門委員会設置)
視覚障害者とボランティアの集い開始
- '83(昭58) 奉仕団事務局開局
各種事務作業の組織化
- '84(昭59) テープ雑誌製作の変革と拡大化
- '85(昭60) 触図サークル発足
- '86(昭61) 拡大写本部会設立
県視援奉設立5年・録音活動20周年記念行事開催
(「あい・あい」ひろば、利用者との懇談会)
- '88(昭63) 視覚障害幼児教材作製グループ発足
数学点訳サークル発足
- '90(平2) 「点訳・音訳のための医療関係用語集」完成
在宅者援助検討小委員会発足
- '91(平3) ライトセンター仮庁舎へ移転
- '92(平4) 県視援奉設立10周年記念の集い
- '93(平5) 新ライトセンター完成
ライトセンター・リフレッシュ・フェスタ '93 &
「あい・あい」ひろば
(以後ライトセンターフェスティバル&「あい・あい」ひろば
として継続)
- '94(平6) 在宅者援助活動開始
- '95(平7) 重複・県外視覚障害者誘導受入
- '98(平10) 宿泊を伴う誘導開始
- '99(平11) 在宅者援助部会設立
災害対策専門委員会設置

- 2000(平12) スポーツ介助グループ発足
- '02(平14) 県視援奉設立20周年記念の集い
パソコンサポートグループ発足
デジタル録音図書編集グループ発足
- '04(平16) 文部科学省との契約拡大教科書作製開始
Let's エンジョイ・スポーツ開始
- '07(平19) 「点訳・音訳のための医療関係用語集(改訂版)」
完成
- '12(平24) 県視援奉設立30周年記念の集い
拡大図書 蔵書グループ発足
- '19(平31) パソコンサポートグループの名称をITサポート
グループに変更
- '20(令2) レクリエーション部会とスポーツ介助グループを
統合しスポーツ・レクリエーション部会として発足
電子書籍製作グループ発足



お問合せ先

神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団
事務局

Tel 045-364-0026

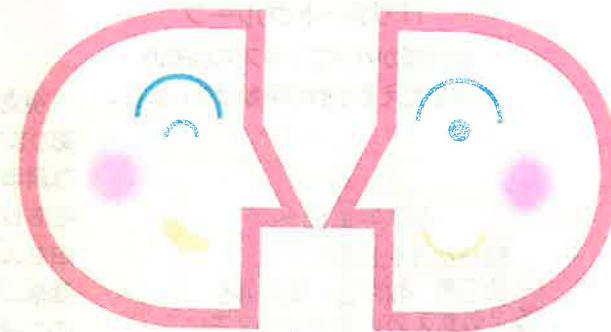
Fax 045-364-0027

火曜日～土曜日 10時～16時

日曜日 10時～12時

〒241-8585 横浜市旭区二俣川1-80-2
神奈川県ライトセンター内

わたしたちは
目のかわりを
しています



神奈川県

視覚障害援助赤十字奉仕団



講座を販売中

デジタル録音図書編集グループ

録音図書にPC上で編集を加えてCDを製作しています。

電子書籍製作グループ

テキストデジタイズ図書及びテキストデータの製作をしています。

ITサポートグループ

利用者がパソコンやスマホ等の操作を覚えるための手助けをします。

拡大写本部会

弱視の方を対象に、一般図書・教科書・絵本等を各自の見え方に合わせた文字に書き換えて(手書き・パソコン)製本しています。
部会報「むしめがね」

スポーツ・レクリエーション部会

視覚障害者も晴眼者もみんな一緒に楽しめます。
四季を通じての企画・運営をしています。
一度体験してみませんか。
部会報「スポレク通信」

幼児教材作製グループ

依頼により0歳～小学生までの視覚障害児を対象におもちゃ等を作ります。

点訳部会

ライトセンターの蔵書点訳・製本、点字絵本・点字雑誌の作製、利用者から個人用に依頼される一般図書・機器取扱説明書・教科書・楽譜・英語・数学等の点訳、手で触れる図(触図)の作製その他、学校などへの点字指導を行っています。部会報「しずく」
……ヨロシク!

誘導部会

視覚障害者の願いの一つに自由な外出があります。私達は目の代わりとなり、さまざまな誘導(個人、団体、宿泊を伴う、他の障害を合わせ持つ重複者)を行います。目の不自由な人達も社会生活を楽しめるよう買物や音楽、スポーツ、旅行等趣味の会の為の外出にご一緒します。部会報「こみち」

録音部会

録音図書の製作、ライトセンターの蔵書を録音室で録音します。
プライベートサービス、個人の依頼に対応。パンフレット、専門書、趣味の本等を録音したり、対面で読んだりします。
録音雑誌製作、週刊誌・月刊誌・季刊誌・創作誌等14誌を製作しています
部会報「かえるの声」

広報専門委員会

「ふれあい」の企画・編集を行います。団紹介のリーフレットなどを作成して広報啓発活動を行います。

企画専門委員会

入団・入部のオリエンテーション、赤十字ボランティア基礎研修会・団員研修会などを行います。ボランティア養成講座や将来の活動などについて検討します。

災害対策専門委員会

団員の防災・減災の意識を高める為、研修を行い「災対だより」を発行します。赤十字救急法(三角巾・AED)を学ぶ機会を提供します。

在宅者援助部会

神奈川県内で在宅生活をしている視覚障害者がより快適に過ごせるよう、生活用品の使用説明、印つけ等による表示、日常生活の助書、書類等の整理、代読代筆、講習会等での介助等の手伝いをしています。
部会報「ピン・ポーン」

事務作業

点字・録音版定期刊
行物の発送、録音雑誌のプリント・発送・返却整理、発送準備に関する作業などいろいろな仕事があります。
入門講座修了だけでできます。

本部

視覚障害援助とは何か、私達に何が出来るかを常に考えています。機関紙「ふれあい」

事務局

火曜から日曜まで毎日開いています。誘導や在援の申込の受付、誘導者や援助者の依頼、各種行事申込の受付、ボランティア相談、入団手続きその他団全体の活動が円滑に進むよう連絡にあたっています。まず事務局へご相談を!